

対象年度	令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					
事務事業名	地域ケア会議推進事業					予算事業名	地域ケア会議推進事業費	
予算科目	会計	04	款 03	項 03	目 02	事業 1401	要求区分 経常経費	
総合計画体系	1ともに支えあい、安心して暮らせる社会福祉の充実(保健・福祉)					事業の区分	介護保険法115条の48第1項	
	1-4ゆとりをもって暮らせる高齢者福祉の充実(高齢者福祉)						主要事業	
	②地域包括ケアシステムの構築					担当課係等	重点事業	
事業期間	1地域包括ケア体制の推進						長寿福祉課	
事業期間	継続 (平成26年度～令和 4年度)						地域包括支援センター	
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
介護保険制度によるサービスのみならず、その他のフォーマルやインフォーマルの多様な社会資源を本人が、活用できるようにするため、包括的継続的に支援し、住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活が維持することができるようにする。				平成26年度から実施 平成27年4月には、地域ケア会議設置の努力義務が新設された。				
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】				
介護支援専門員、保健・医療及び福祉に関する専門的知識を有する者、民生委員児童委員、その他の関係者及び関係団体により、構成される会議を行う。 会議において、個別事例の検討を行い、高齢者が地域において、自立した日常生活を営むために必要な支援体制等に関する地域課題を把握し、地域づくりや政策形成につなげていく。				市民 介護支援専門員等の専門職				
				【事業をとりまく環境の変化】				
				急速な高齢化、家族関係の変化等により、多様な生活問題を抱えている高齢者等が増加している。そのため、地域包括ケアシステムの構築は必要である。				
【令和 3年度 事業内容】			【令和 4年度 事業内容】			【令和 5年度 事業内容】		
地域ケア会議の開催 地域ケア推進会議の開催			地域ケア会議の開催 地域ケア推進会議の開催			地域ケア会議の開催 地域ケア推進会議の開催		
■事業費								
			R01年度	R02年度				
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	47	92	
	県		支	出	金	24	46	
	地		方		債	0	0	
	そ		の		他	0	0	
	一		般		財	源	51	103
歳入計(千円)			122	241				
歳 出 内 訳	節(番号+名称)		金額(千円)	金額(千円)				
	07	報償費	100	160				
	08	旅費	0	13				
	10	需用費	22	42				
	11	役務費	0	6				
	18	負担金補助及び交付金	0	20				
歳出計(千円)(A)			122	241				
伸び率(%)				97.54				
備考	総合計画61ページ 予算書284～285ページ 平成29年度まで：包括的・継続的ケアマネジメント事業に含めていた。 平成30年度から：地域支援事業実施要綱に沿い、地域ケア会議推進事業として予算を計上したため、シート作成。							

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	地域ケア個別会議開催数	回	目標	14.00	12.00	12.00
	個別事例検討会の開催回数		実績	11.00	0.00	0.00
	地域ケア推進会議開催数	回	目標	1.00	2.00	2.00
	地域課題を共有し、地域づくり、資源開発、政策提言につなげる。		実績	1.00	0.00	0.00
成果 指標	地域ケア会議参加者数	人	目標	300.00	300.00	300.00
			実績	234.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	地域包括ケアシステム構築のためには、重要な事業である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	地域ケア会議は、保険者である市町村、地域包括支援センターが実施することとなっている。
	手段の妥当性	A 妥当である	一般的な方法である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	市内の主任介護支援専門員と分担して取り組んでいる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市全体の地域課題を検討しており、偏りはない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	地域ケア会議の5つの機能にむけ、取り組んでいる。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	地域ケア会議の機能のうち、達成していない機能もある。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
地域包括支援センター南分室の主任介護支援専門員と連携し、事業を組み立てている。会議の開催にあたっては、市内の主任介護支援専門員と連携し、事業を実施している。地域ケア会議の機能のうち、個別課題解決機能は達成しているが、政策形成機能や地域づくり機能が達成していない。地域ケア推進会議を充実させる必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
地域ケア個別会議は充実してきている。地域ケア推進会議の機能は達成していないため、関係する専門職及び行政関係者への普及啓発を強化していく。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>多職種協働による個別事例の課題解決については概ね実施されており成果を上げている。次の段階として、地域の課題解決や政策機能形成について協議できる体制整備に取り組む。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>